



造 形 実 技

(120 分)

環 境 科 学 部

環境建築デザイン学科

注 意 事 項

1. 解答開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
2. 問題は 1 題のみで 1 ページです。
3. 提出はデッサンボード 1 枚です。縦・横いずれの向きに用いてもかまいません。
4. 受験番号と氏名は、デッサンボード裏面の記入欄に書きなさい。裏面には解答を描かないこと。
5. 描画には黒鉛筆・消しゴムのみ使用すること。定規・コンパスなどを使用してはいけません。ただし、羽根ぼうきまたは製図用ブラシは使用できます。
6. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

問題

「集合知」に関する次の文章を読んで、立体を描き、その立体を用いた空間を構成せよ。立体と空間は、〈手順1〉〈手順2〉の指示に従って、デッサンボードの画面を適宜分割して描け。問題に明記された内容以外のことについては、自由に設定してよい。

(東浩紀『一般意志 2.0』，講談社，2011年 より一部改変)

〈手順1〉

上記の「集合知」に関する文章を念頭においた立体を5案以上描け。

〈手順2〉

〈手順1〉で描いた立体の中からいくつかを選び、下線部の内容から想像される空間を構成せよ。